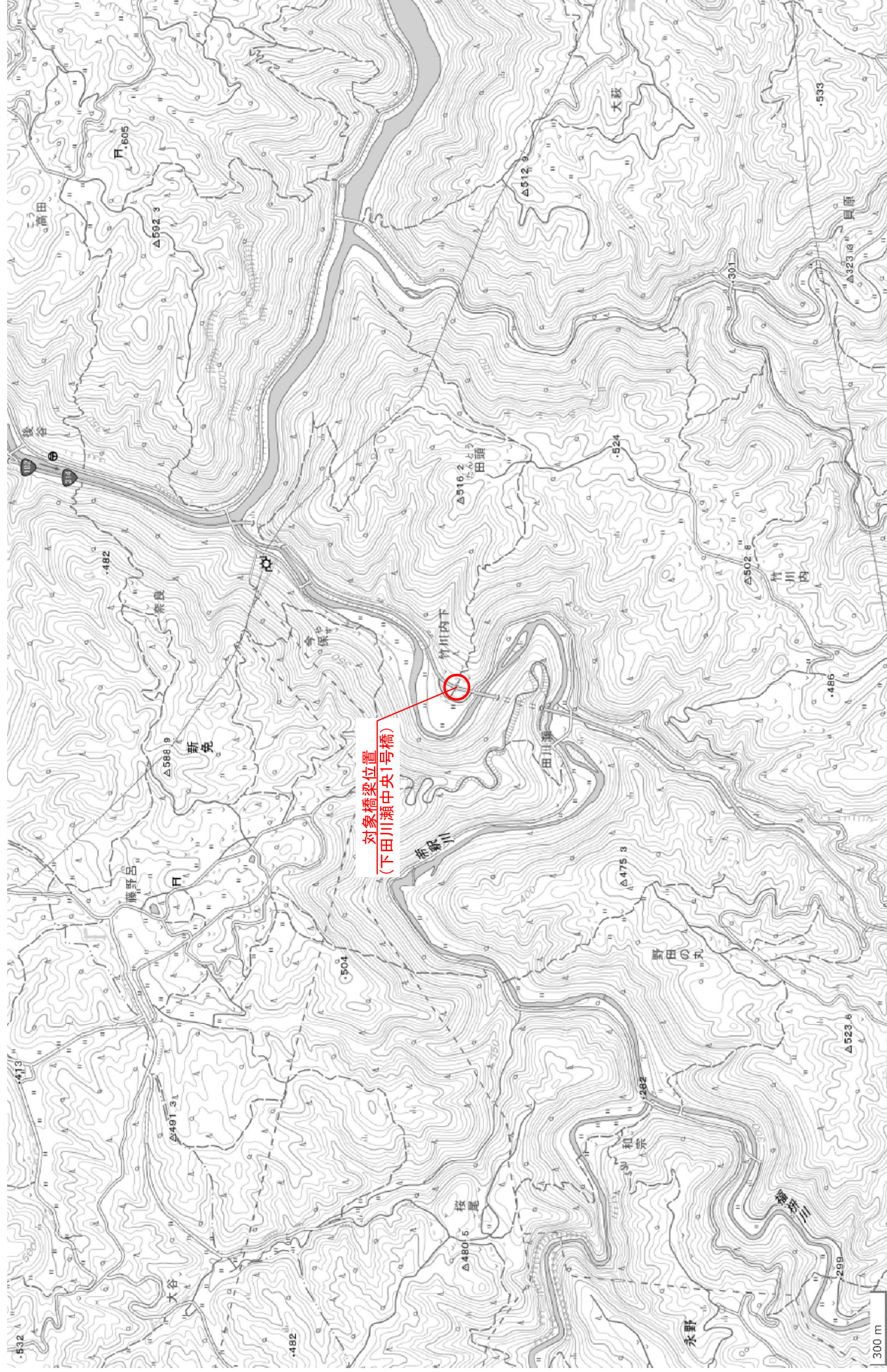


下田川瀬中央1号橋位置図
S=1:10,000



【下田川瀨中央1号橋】

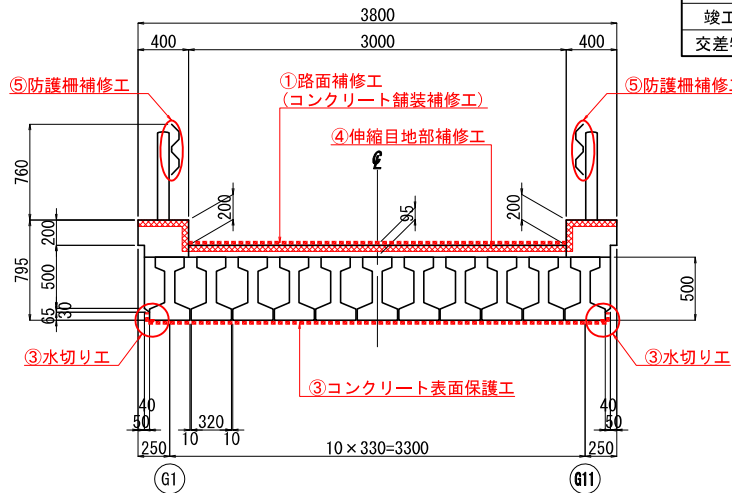
工事名	令和6年度橋梁修繕設計業務
図面名	下田川瀬中央1号橋 位置図
作成年月日	令和6年12月
縮尺	S=1:10,000
会社名	図面番号 1 / 12
事業者名	株式会社 ハスコ
	神石高原町 建設課

下田川瀬中央1号橋 補修工一般図 S=1:50

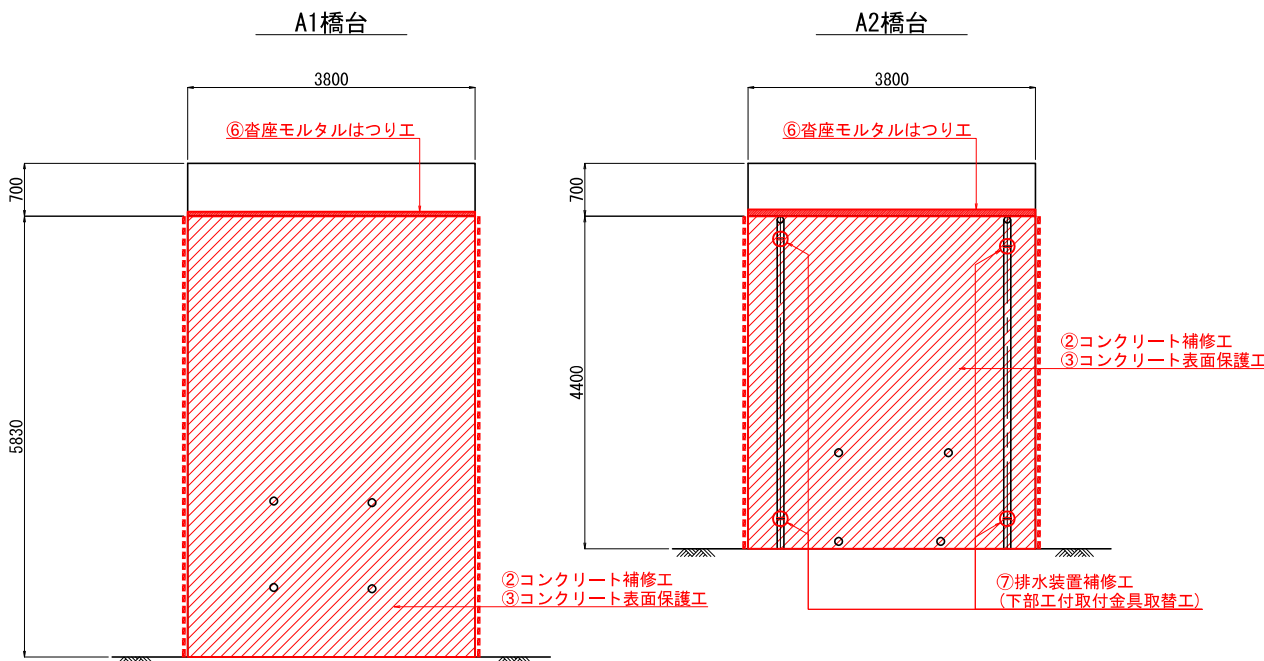
橋梁諸元

項目	内容
橋梁名	下田川瀬中央1号橋
路線名	町道 下田川瀬中央線
橋 種	単純PCプレテン床版橋
活荷重	不明
竣工年	平成15年(2003年)
交差物件	国道182号(道路管理者:広島県)

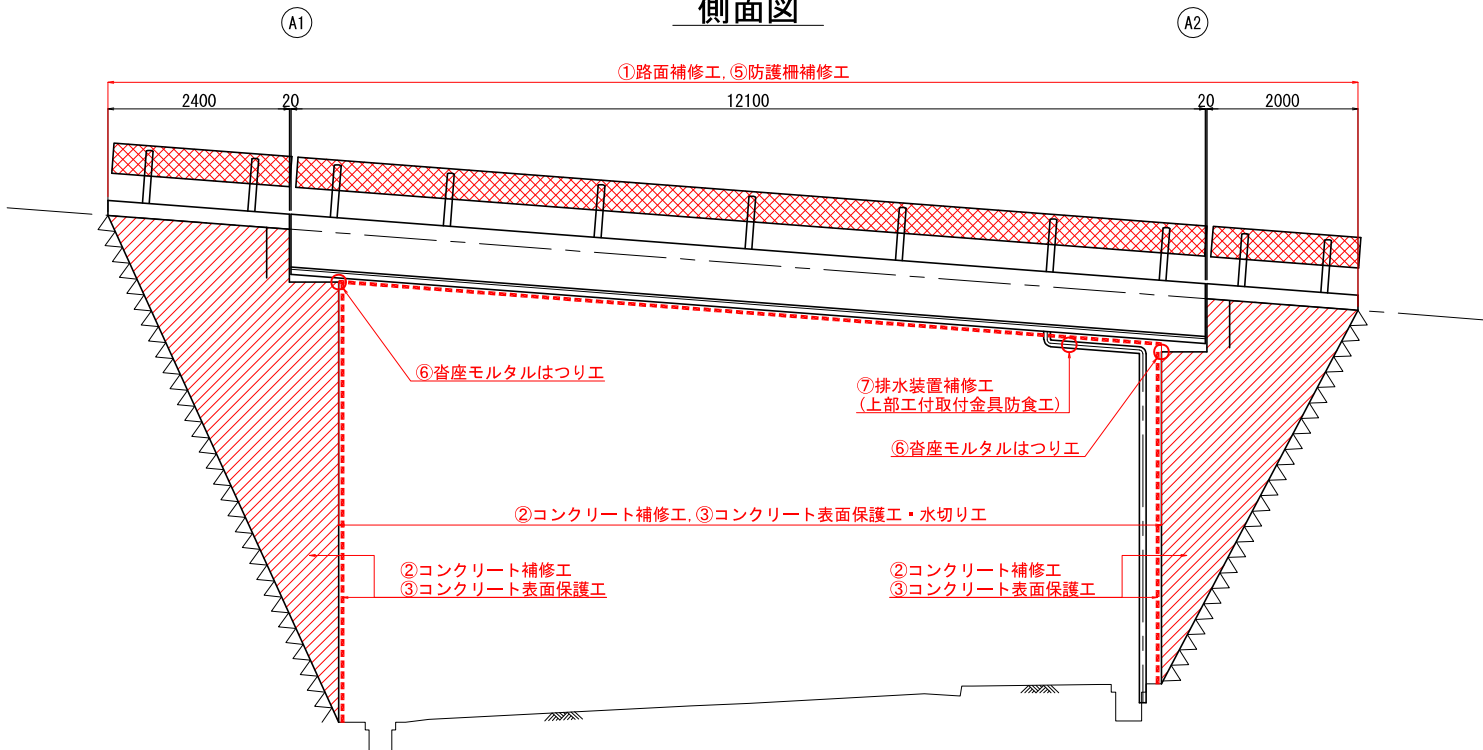
上部工断面図 S=1:30



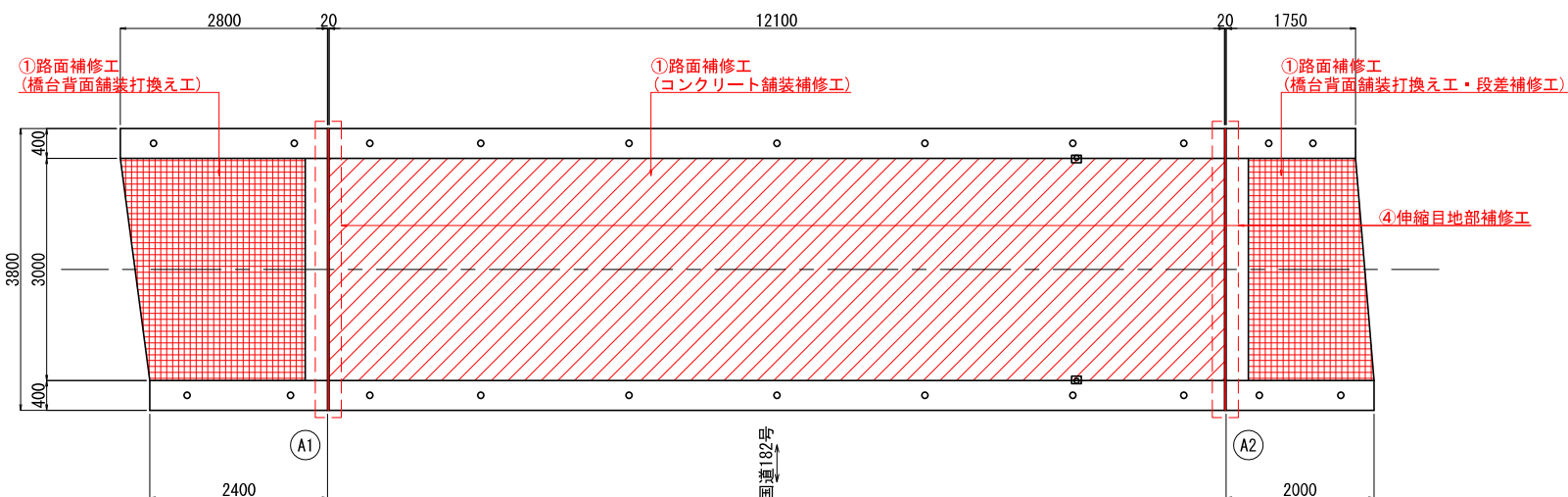
下部工断面図



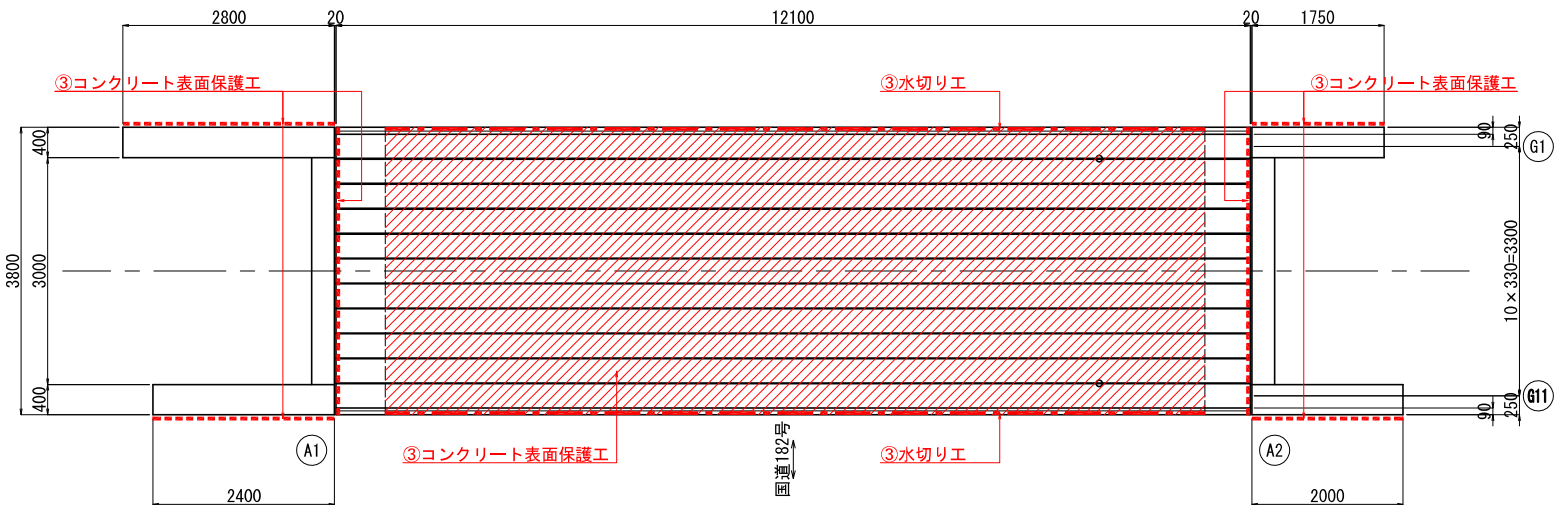
側面図



平面図(橋面)



平面図(桁下)



対策工一覧【下田川瀬中央1号橋】

- ①路面補修工
 - ・コンクリート舗装補修工
 - ・コンクリート舗装のひびわれ補修及び防水対策として、表面含浸工(2液混在型ケイ酸塩系)
 - ・橋台背面舗装打換え工・段差補修工
- ②コンクリート補修工
 - ・0.2mm以上のひびわれに対しひびわれ補修工、剥離・鉄筋露出、うき及び欠損部に対し断面修復工(上部工、下部工、地覆、路面)
- ③コンクリート表面保護工・水切り工
 - ・主桁下面、橋台壁壁及びウイングに対し、水の供給抑制対策(ASR、凍結融解対策)として、表面含浸工(シラン・シロキサン系)
 - ・地覆からの伝い水遮断対策として、水切り工
- ④伸縮目地部補修工
 - ・全支点において桁下への漏水が見られるため、伸縮目地部への止水材設置工
- ⑤防護柵補修工
 - ・ガードレールのビームに腐食及び防食機能の劣化が見られるため、塗装塗替工
- ⑥沓座モルタルはつり工
 - ・沓座モルタルの一部(支承からの作用力影響範囲外)にうきが見られるため、第三者被害防止の観点より沓座モルタルの一部に対し、はつり(撤去)工
- ⑦排水装置補修工
 - ・上部工付取付金具防食工
 - ・排水管取付金具に鋼部材に腐食(断面減少なし)が見られるため、防錆テープによる防錆工(N=2)
 - ・下部工付取付金具取替工
 - ・排水管取付金具に破断及び腐食(断面減少あり)が見られるため、取付金具取替工(N=4)

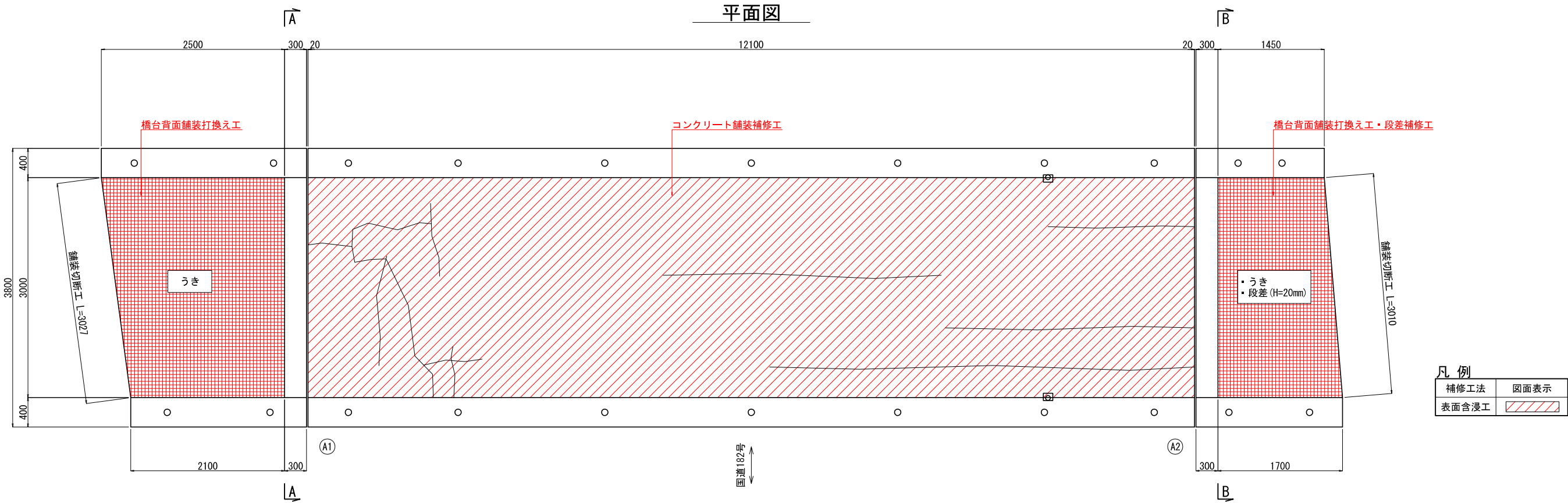
注記

1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

【下田川瀬中央1号橋】

工事名	令和6年度橋梁補修設計業務
図面名	下田川瀬中央1号橋 補修工一般図
作成年月日	令和6年12月
縮尺	S=1:50 図面番号 2 / 12
会社名	株式会社 パスコ
事業者名	神石高原町 建設課

路面補修工図 S=1:30

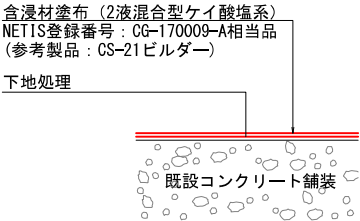


コンクリート舗装補修要領

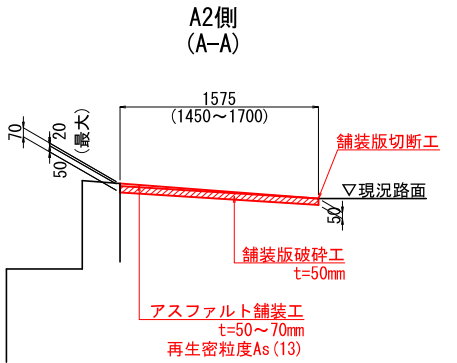
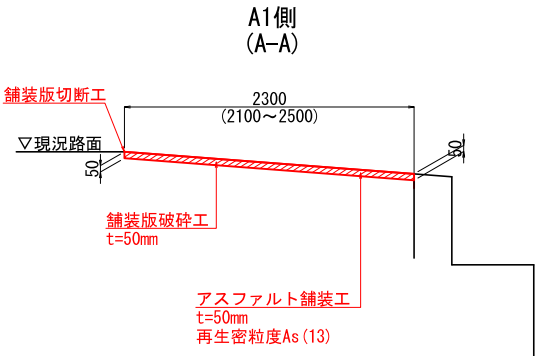
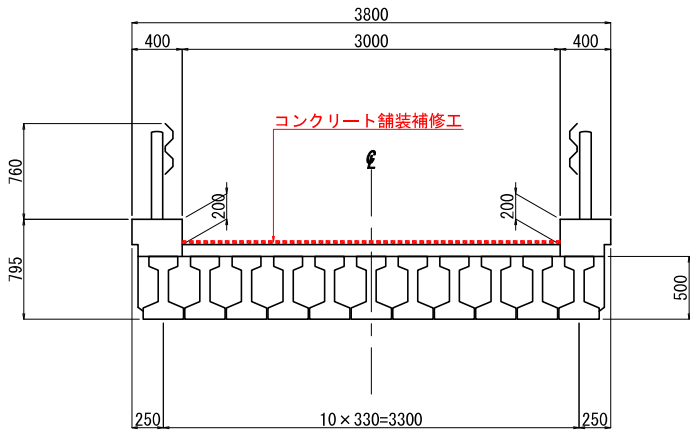
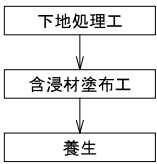
橋台背面舗装打換え工・段差補修工要領

上部工断面図

コンクリート舗装表面含浸工



施工フロー



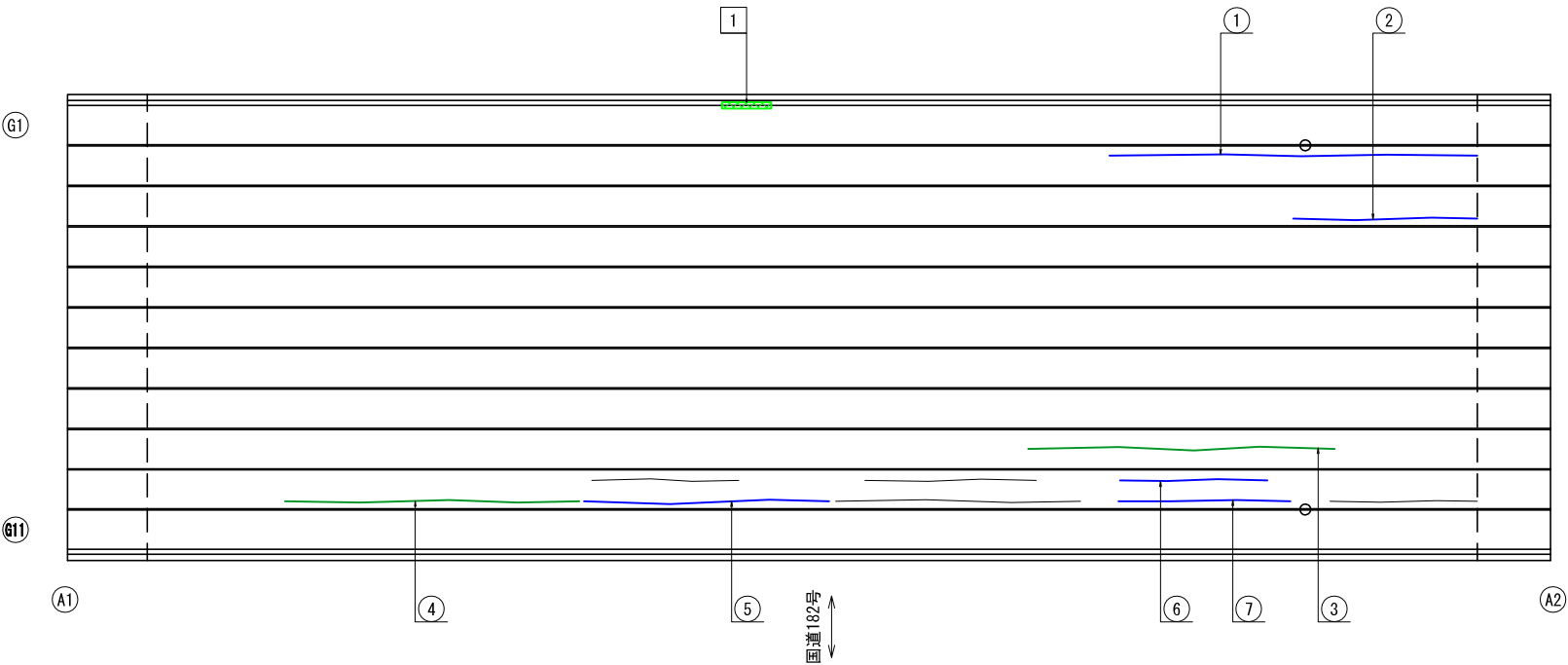
- 注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
 2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
 3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
 4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
 5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

【下田川瀬中央1号橋】

工事名	令和6年度橋梁補修設計業務		
図面名	路面補修工図		
作成年月日	令和6年12月		
縮尺	S=1:30	図面番号	3 / 12
会社名	株式会社 パスコ		
事業者名	神石高原町 建設課		

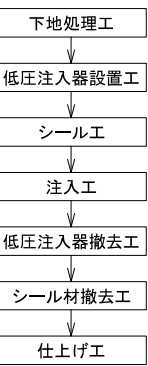
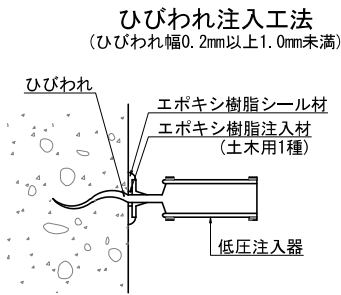
コンクリート補修工図(その1) S=1:30
桁下面

平面図

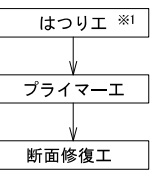
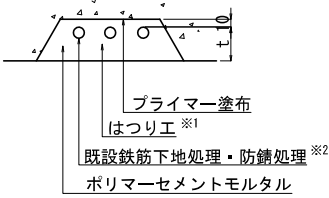


コンクリート補修要領

＜ひびわれ補修工＞



＜断面修復工＞



※1：はつり箇所の端部は、10mm程度のカッター目地を入れ、フェザーエッジを回避すること。
※2：はつり時鉄筋が露出した場合には防錆処理を行うこと。
※3：断面復旧時、既設鉄筋からの純かぶりは20mmを確保すること。

ひびわれ補修工数量:桁下面

部位	番号	ひびわれ補修工		箇所数	備考
		幅 (mm)	長さ (m)		
主桁	①	0.20	3.00	1	ひびわれ注入工
	②	0.20	1.50	1	ひびわれ注入工
	③	0.30	2.50	1	ひびわれ注入工
	④	0.30	2.40	1	ひびわれ注入工
	⑤	0.20	2.00	1	ひびわれ注入工
	⑥	0.20	1.20	1	ひびわれ注入工
	⑦	0.20	1.40	1	ひびわれ注入工

断面修復工数量:桁下面

部位	番号	断面修復工		箇所数	備考
		幅 (m)	長さ (m)		
主桁	1	0.40	0.20	1	欠損

凡例(単位=mm)

損傷の種類	表示
遊離石灰を伴うひびわれ	
鉄筋露出	
欠損	
うき	
剥離	

凡例(ひびわれ)

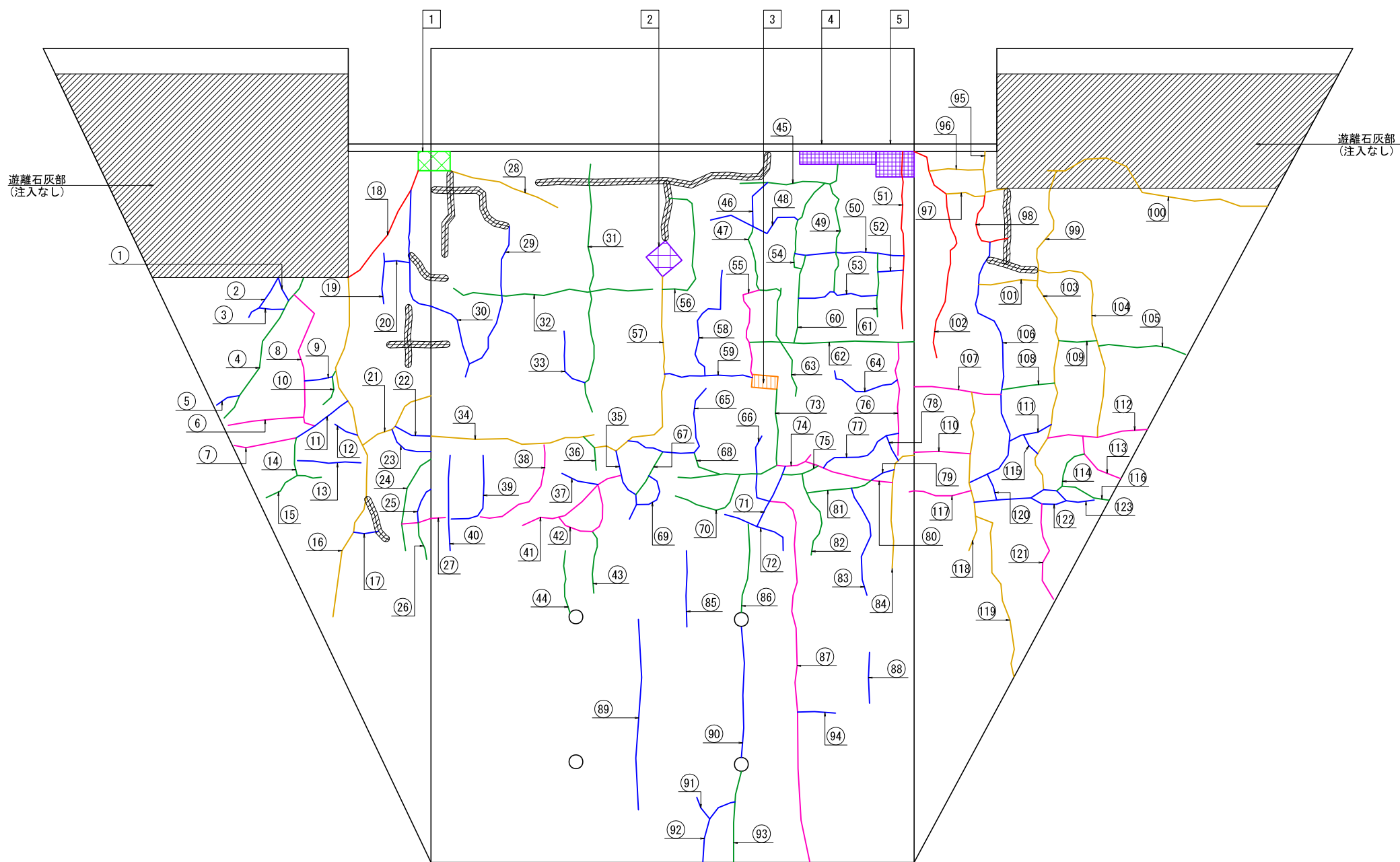
幅	表示
0.2≦W<0.3	
0.3≦W<0.4	
0.4≦W<0.5	
0.5≦W<1.0	
1.0≦W	

注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

【下田川瀬中央1号橋】

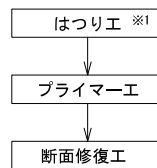
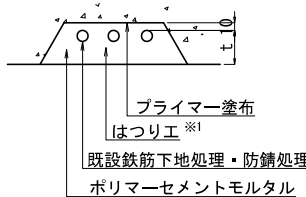
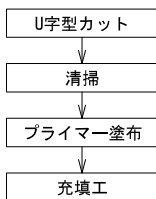
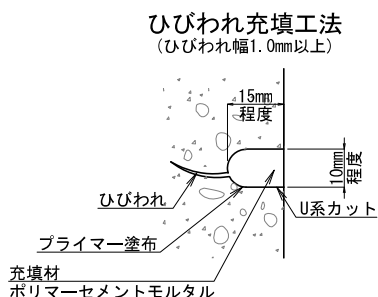
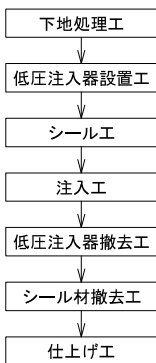
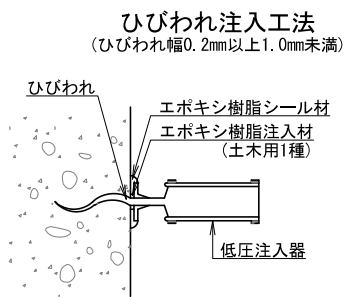
工事名	令和6年度橋梁補修設計業務		
図面名	コンクリート補修工図(その1)		
作成年月日	令和6年12月		
縮尺	S=1:30	図面番号	4 / 12
会社名	株式会社 パスコ		
事業者名	神石高原町 建設課		

コンクリート補修工図(その2) S=1:20
下部工(1/3)〈A1橋台〉



コンクリート補修要領

〈ひびわれ補修工〉



※1: はつり箇所の端部は、10mm程度のカッター目地を入れ、フェザーエッジを回避すること。
※2: はつり時鉄筋が露出した場合には防錆処理を行うこと。
※3: 断面復旧時、既設鉄筋からの純かぶり厚は20mmを確保すること。

凡例(単位=mm)

損傷の種類	表示
遊離石灰を伴うひびわれ	
鉄筋露出	
欠損	
うき	
剥離	

凡例(ひびわれ)

幅	表示
0.2≦W<0.3	
0.3≦W<0.4	
0.4≦W<0.5	
0.5≦W<1.0	
1.0≦W	

注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

【下田川瀬中央1号橋】

工事名	令和6年度橋梁補修設計業務
図面名	コンクリート補修工図(その2)
作成年月日	令和6年12月
縮尺	S=1:20 図面番号 5 / 12
会社名	株式会社 パスコ
事業者名	神石高原町 建設課

コンクリート補修工図(その3)

下部工 (2/3) A1数量表

ひびわれ補修工数量：下部工＜A1橋台＞

部位	番号	ひびわれ補修工		箇所数	備考	部位	番号	ひびわれ補修工		箇所数	備考	部位	番号	ひびわれ補修工		箇所数	備考
		幅 (mm)	長さ (m)					幅 (mm)	長さ (m)					幅 (mm)	長さ (m)		
A1橋台	①	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工	A1橋台	④2	0.40	0.70	1	ひびわれ注入工	A1橋台	⑧3	0.20	0.90	1	ひびわれ注入工
	②	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工		④3	0.30	0.50	1	ひびわれ注入工		⑧4	0.70	1.00	1	ひびわれ注入工
	③	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④4	0.30	0.50	1	ひびわれ注入工		⑧5	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工
	④	0.30	1.30	1	ひびわれ注入工		④5	0.30	0.90	1	ひびわれ注入工		⑧6	0.30	0.70	1	ひびわれ注入工
	⑤	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④6	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工		⑧7	0.40	3.00	1	ひびわれ注入工
	⑥	0.40	0.60	1	ひびわれ注入工		④7	0.30	0.70	1	ひびわれ注入工		⑧8	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工
	⑦	0.40	0.50	1	ひびわれ注入工		④8	0.20	0.80	1	ひびわれ注入工		⑧9	0.20	1.50	1	ひびわれ注入工
	⑧	0.40	1.20	1	ひびわれ注入工		④9	0.30	0.90	1	ひびわれ注入工		⑨0	0.20	1.00	1	ひびわれ注入工
	⑨	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		⑤0	0.20	0.85	1	ひびわれ注入工		⑨1	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工
	⑩	0.30	0.30	1	ひびわれ注入工		⑤1	1.0	1.40	1	ひびわれ充填工		⑨2	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工
	⑪	0.20	0.50	1	ひびわれ注入工		⑤2	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		⑨3	0.30	0.70	1	ひびわれ注入工
	⑫	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		⑤3	0.20	0.65	1	ひびわれ注入工		⑨4	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工
	⑬	0.20	0.50	1	ひびわれ注入工		⑤4	0.30	0.80	1	ひびわれ注入工		⑨5	0.50	0.30	1	ひびわれ注入工
	⑭	0.30	0.30	1	ひびわれ注入工		⑤5	0.40	0.80	1	ひびわれ注入工		⑨6	0.50	0.40	1	ひびわれ注入工
	⑮	0.30	0.50	1	ひびわれ注入工		⑤6	0.30	1.10	1	ひびわれ注入工		⑨7	0.50	0.50	1	ひびわれ注入工
	⑯	0.50	2.80	1	ひびわれ注入工		⑤7	0.50	1.80	1	ひびわれ注入工		⑨8	2.00	0.60	1	ひびわれ充填工
	⑰	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		⑤8	0.20	1.00	1	ひびわれ注入工		⑨9	0.50	0.90	1	ひびわれ注入工
	⑱	6.00	1.00	1	ひびわれ充填工		⑤9	0.20	0.70	1	ひびわれ注入工		⑩0	0.50	1.90	1	ひびわれ注入工
	⑲	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工		⑥0	0.30	0.70	1	ひびわれ注入工		⑩1	0.50	0.50	1	ひびわれ注入工
	⑳	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		⑥1	0.30	0.50	1	ひびわれ注入工		⑩2	2.50	1.80	1	ひびわれ充填工
	㉑	0.50	0.70	1	ひびわれ注入工		⑥2	0.30	1.30	1	ひびわれ注入工		⑩3	0.70	1.80	1	ひびわれ注入工
	㉒	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工		⑥3	0.30	0.90	1	ひびわれ注入工		⑩4	0.50	1.70	1	ひびわれ注入工
	㉓	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工		⑥4	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工		⑩5	0.30	0.70	1	ひびわれ注入工
	㉔	0.30	0.80	1	ひびわれ注入工		⑥5	0.20	1.10	1	ひびわれ注入工		⑩6	0.20	2.20	1	ひびわれ注入工
	㉕	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工		⑥6	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工		⑩7	0.40	0.70	1	ひびわれ注入工
	㉖	0.30	0.30	1	ひびわれ注入工		⑥7	0.30	0.40	1	ひびわれ注入工		⑩8	0.30	0.40	1	ひびわれ注入工
	㉗	0.40	0.35	1	ひびわれ注入工		⑥8	0.30	0.30	1	ひびわれ注入工		⑩9	0.30	0.30	1	ひびわれ注入工
	㉘	0.50	0.90	1	ひびわれ注入工		⑥9	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工		⑪0	0.40	0.45	1	ひびわれ注入工
	㉙	0.20	1.30	1	ひびわれ注入工		⑦0	0.30	0.70	1	ひびわれ注入工		⑪1	0.20	0.35	1	ひびわれ注入工
	㉚	0.20	1.60	1	ひびわれ注入工		⑦1	0.20	0.50	1	ひびわれ注入工		⑪2	0.40	0.80	1	ひびわれ注入工
	㉛	0.30	2.00	1	ひびわれ注入工		⑦2	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工		⑪3	0.40	0.50	1	ひびわれ注入工
	㉜	0.30	1.60	1	ひびわれ注入工		⑦3	0.30	1.40	1	ひびわれ注入工		⑪4	0.30	0.40	1	ひびわれ注入工
	㉝	0.20	0.50	1	ひびわれ注入工		⑦4	0.40	0.30	1	ひびわれ注入工		⑪5	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工
	㉞	0.50	1.30	1	ひびわれ注入工		⑦5	0.30	0.30	1	ひびわれ注入工		⑪6	0.30	0.40	1	ひびわれ注入工
	㉟	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工		⑦6	0.40	0.90	1	ひびわれ注入工		⑪7	0.40	0.50	1	ひびわれ注入工
	㊱	0.30	0.30	1	ひびわれ注入工		⑦7	0.20	0.70	1	ひびわれ注入工		⑪8	0.70	1.30	1	ひびわれ注入工
	㊲	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工		⑦8	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		⑪9	0.50	1.40	1	ひびわれ注入工
	㊳	0.40	0.90	1	ひびわれ注入工		⑦9	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		⑫0	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工
	㊴	0.20	0.70	1	ひびわれ注入工		⑧0	0.40	0.70	1	ひびわれ注入工		⑫1	0.40	0.80	1	ひびわれ注入工
	㊵	0.20	0.75	1	ひびわれ注入工		⑧1	0.30	0.50	1	ひびわれ注入工		⑫2	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工
	㊶	0.40	0.90	1	ひびわれ注入工		⑧2	0.30	0.70	1	ひびわれ注入工		⑫3	0.20	1.00	1	ひびわれ注入工

断面修復工数量：A1橋台

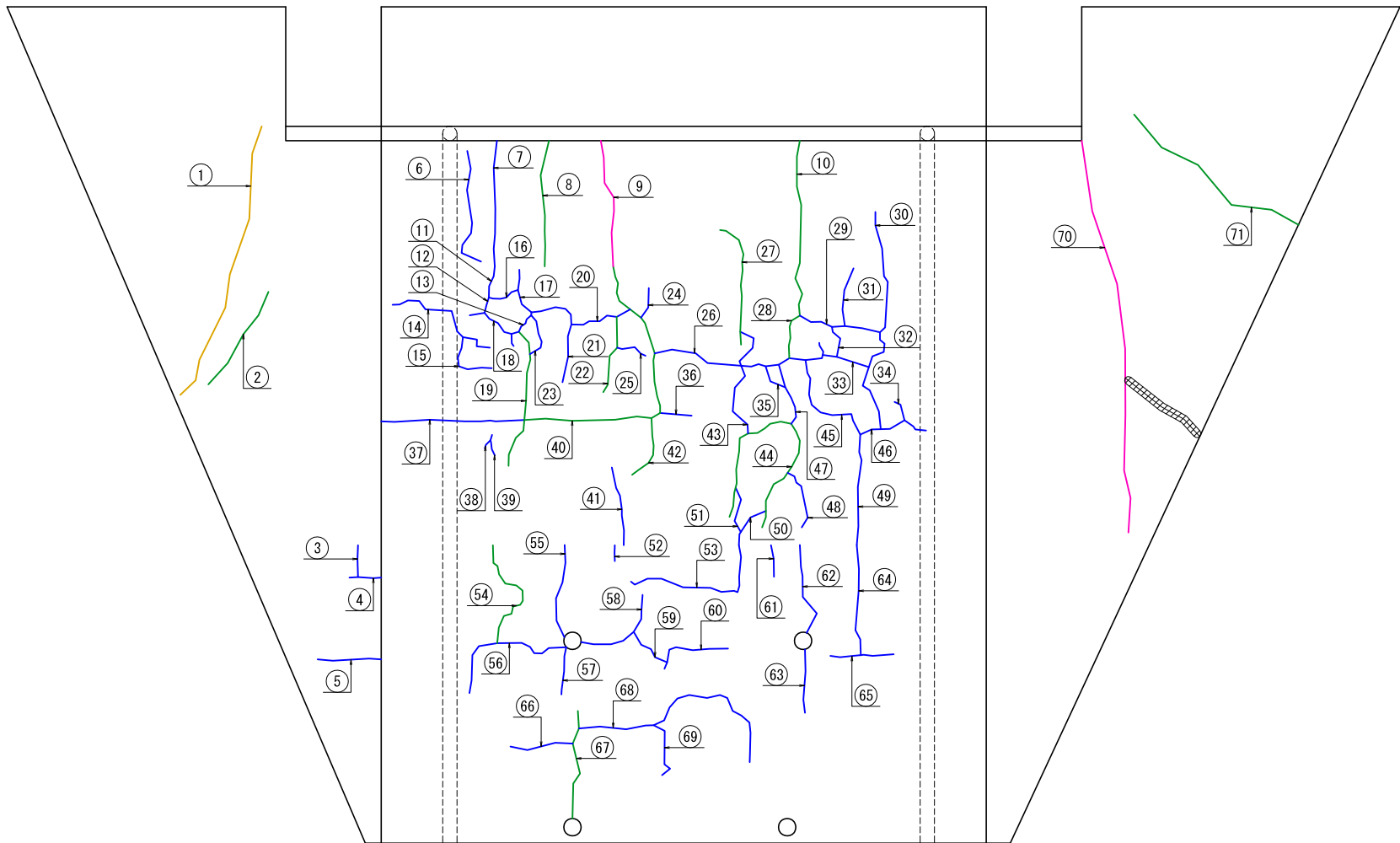
部位	番号	断面修復工		箇所数	備考
		幅 (m)	長さ (m)		
A1橋台	1	0.15	0.15	1	欠損
	2	0.20	0.20	1	うき
	3	0.20	0.10	1	鉄筋露出
	4	0.60	0.10	1	うき
	5	0.30	0.20	1	うき

注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

【下田川瀬中央1号橋】

工事名	令和6年度橋梁補修設計業務		
図面名	コンクリート補修工図(その3)		
作成年月日	令和6年12月		
縮尺	—	図面番号	6 / 12
会社名	株式会社 パスコ		
事業者名	神石高原町 建設課		

コンクリート補修工図(その4) S=1:20
下部工(3/3)〈A2橋台〉

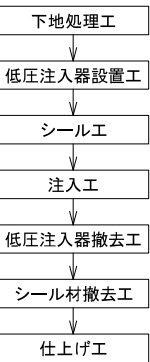
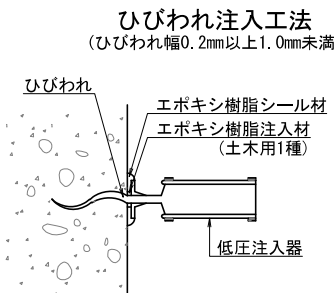


ひびわれ補修工数量:下部工<A2橋台>

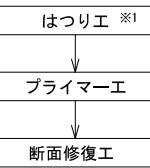
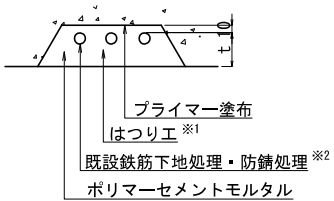
部位	番号	ひびわれ補修工		箇所数	備考	部位	番号	ひびわれ補修工		箇所数	備考
		幅(mm)	長さ(m)					幅(mm)	長さ(m)		
A2橋台	①	0.50	1.80	1	ひびわれ注入工	A2橋台	③⑦	0.20	0.90	1	ひびわれ注入工
	②	0.30	0.70	1	ひびわれ注入工		③⑧	0.20	0.10	1	ひびわれ注入工
	③	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		③⑨	0.20	0.10	1	ひびわれ注入工
	④	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④⑩	0.30	0.80	1	ひびわれ注入工
	⑤	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工		④⑪	0.20	0.50	1	ひびわれ注入工
	⑥	0.20	0.80	1	ひびわれ注入工		④⑫	0.30	1.50	1	ひびわれ注入工
	⑦	0.20	0.80	1	ひびわれ注入工		④⑬	0.20	0.80	1	ひびわれ注入工
	⑧	0.30	0.80	1	ひびわれ注入工		④⑭	0.30	1.60	1	ひびわれ注入工
	⑨	0.40	0.80	1	ひびわれ注入工		④⑮	0.20	0.70	1	ひびわれ注入工
	⑩	0.30	1.10	1	ひびわれ注入工		④⑯	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工
	⑪	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④⑰	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工
	⑫	0.20	0.10	1	ひびわれ注入工		④⑱	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工
	⑬	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④⑲	0.20	0.70	1	ひびわれ注入工
	⑭	0.20	0.80	1	ひびわれ注入工		④⑳	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工
	⑮	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工		④㉑	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工
	⑯	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④㉒	0.20	0.10	1	ひびわれ注入工
	⑰	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工		④㉓	0.20	1.00	1	ひびわれ注入工
	⑱	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工		④㉔	0.30	0.80	1	ひびわれ注入工
	⑲	0.30	0.90	1	ひびわれ注入工		④㉕	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工
	⑳	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工		④㉖	0.20	0.90	1	ひびわれ注入工
	㉑	0.20	0.70	1	ひびわれ注入工		④㉗	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工
	㉒	0.30	0.50	1	ひびわれ注入工		④㉘	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工
	㉓	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工		④㉙	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工
	㉔	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④㉚	0.20	0.50	1	ひびわれ注入工
	㉕	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④㉛	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工
	㉖	0.20	1.20	1	ひびわれ注入工		④㉜	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工
	㉗	0.30	0.80	1	ひびわれ注入工		④㉝	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工
	㉘	0.30	0.30	1	ひびわれ注入工		④㉞	0.20	0.70	1	ひびわれ注入工
	㉙	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工		④㉟	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工
	㉚	0.20	1.50	1	ひびわれ注入工		④㊱	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工
	㉛	0.20	0.60	1	ひびわれ注入工		④㊲	0.30	0.70	1	ひびわれ注入工
	㉜	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④㊳	0.20	1.50	1	ひびわれ注入工
	㉝	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工		④㊴	0.20	0.40	1	ひびわれ注入工
	㉞	0.20	0.30	1	ひびわれ注入工		④㊵	0.40	2.50	1	ひびわれ注入工
	㉟	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工		④㊶	0.30	1.40	1	ひびわれ注入工
	㊱	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工						
	㊲	0.20	0.20	1	ひびわれ注入工						

コンクリート補修要領

〈ひびわれ補修工〉



〈断面修復工〉



※1: はつり箇所の端部は、10mm程度のカッター目地を入れ、フェザーエッジを回避すること。
※2: はつり時鉄筋が露出した場合には防錆処理を行うこと。
※3: 断面復旧時、既設鉄筋からの純かぶり厚は20mmを確保すること。

凡例(単位=mm)

損傷の種類	表示
遊離石灰を伴うひびわれ	
鉄筋露出	
欠損	
うき	
剥離	

凡例(ひびわれ)

幅	表示
0.2≦W<0.3	
0.3≦W<0.4	
0.4≦W<0.5	
0.5≦W<1.0	
1.0≦W	

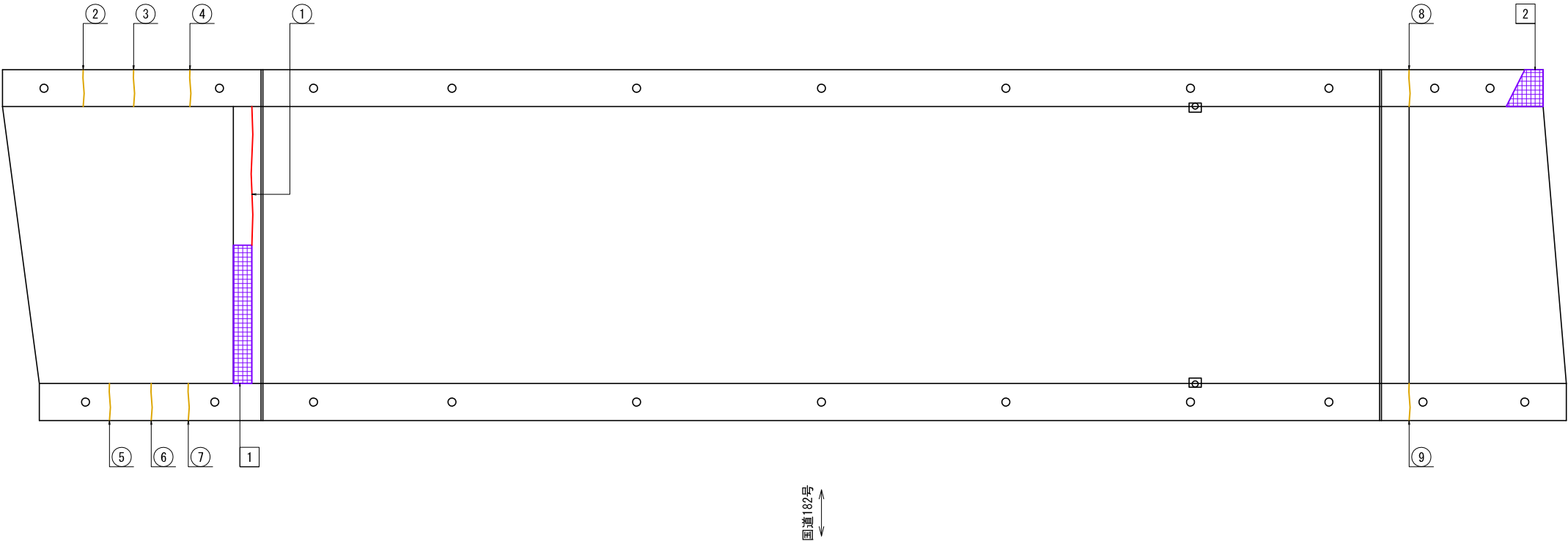
注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

【下田川瀬中央1号橋】

工事名	令和6年度橋梁補修設計業務		
図面名	コンクリート補修工図(その4)		
作成年月日	令和6年12月		
縮尺	S=1:20	図面番号	7 / 12
会社名	株式会社 パスコ		
事業者名	神石高原町 建設課		

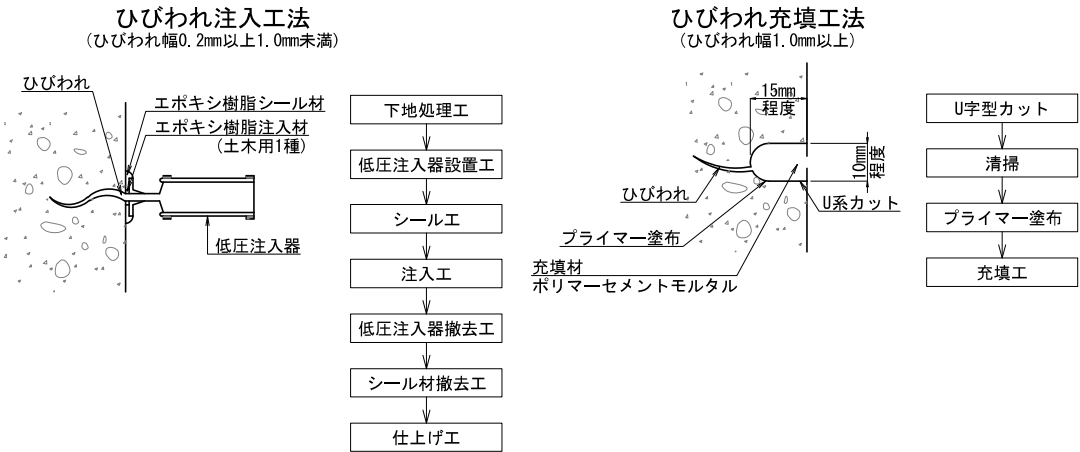
コンクリート補修工図(その5) S=1:30
橋 面

平面図

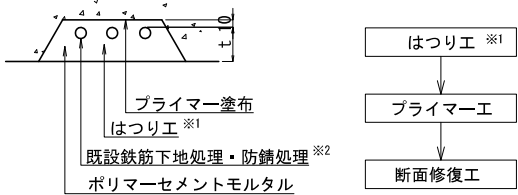


コンクリート補修要領

〈ひびわれ補修工〉



〈断面修復工〉



※1： はつり箇所の端部は、10mm程度のカッター目地を入れ、
フェザーエッジを回避すること。
※2： はつり時鉄筋が露出した場合には防錆処理を行うこと。
※3： 断面復旧時、既設鉄筋からの純かぶり厚は20mmを確保すること。

ひびわれ補修工数量:橋面

部位	番号	ひびわれ補修工		箇所数	備考
		幅 (mm)	長さ (m)		
路面	①	5.0	1.50	1	ひびわれ充填工
地覆	②	0.50	0.60	1	ひびわれ注入工
	③	0.50	0.60	1	ひびわれ注入工
	④	0.50	0.60	1	ひびわれ注入工
	⑤	0.50	0.60	1	ひびわれ注入工
	⑥	0.50	0.60	1	ひびわれ注入工
	⑦	0.50	0.60	1	ひびわれ注入工
	⑧	0.50	0.60	1	ひびわれ注入工
	⑨	0.50	0.60	1	ひびわれ注入工

断面修復工数量:橋面

部位	番号	断面修復工		箇所数	備考
		幅 (m)	長さ (m)		
路面	1	0.20	1.50	1	うき
地覆	2	0.40	0.40	1	うき

凡例 (単位=mm)

損傷の種類	表示
遊離石灰を伴うひびわれ	
鉄筋露出	
欠損	
うき	
剥離	

凡例 (ひびわれ)

幅	表示
0.2≦W<0.3	
0.3≦W<0.4	
0.4≦W<0.5	
0.5≦W<1.0	
1.0≦W	

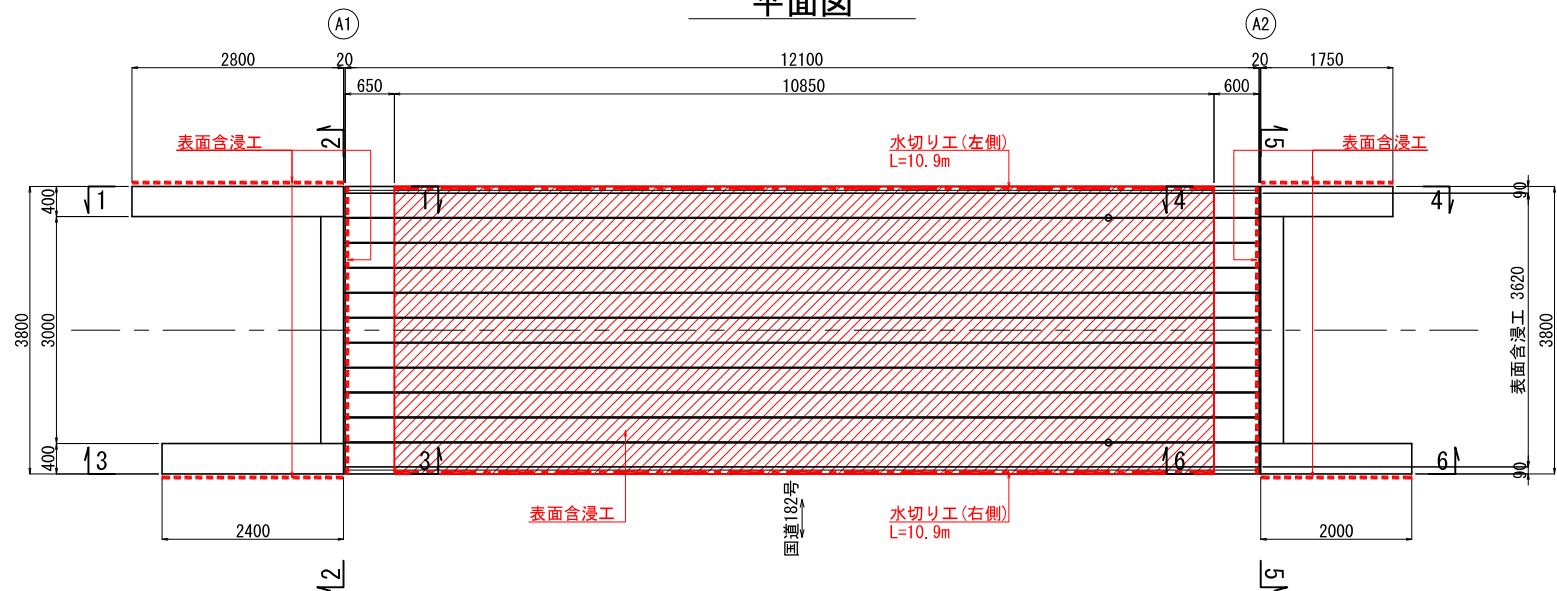
注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

【下田川瀬中央1号橋】

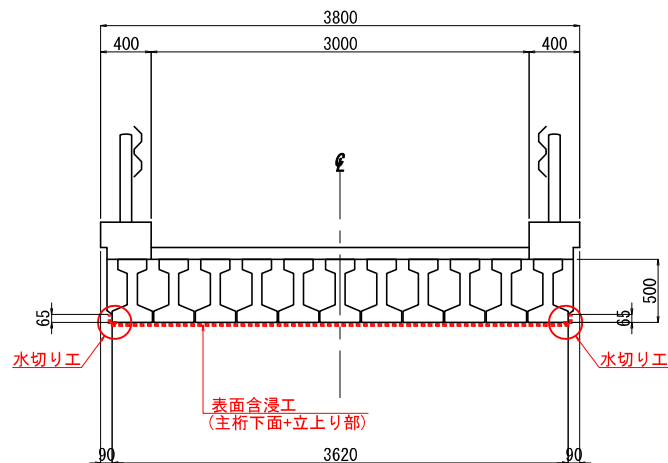
工事名	令和6年度橋梁補修設計業務		
図面名	コンクリート補修工図(その5)		
作成年月日	令和6年12月		
縮尺	S=1:30	図面番号	8 / 12
会社名	株式会社 パスコ		
事業者名	神石高原町 建設課		

コンクリート表面保護工・水切り工図 S=1:50

平面図

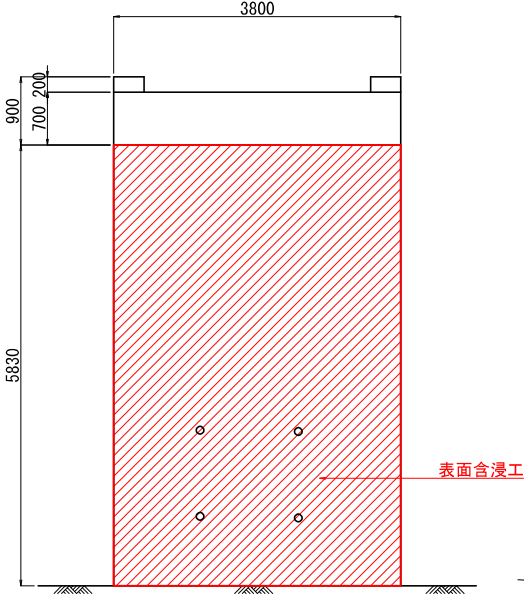


上部工断面図 S=1:30

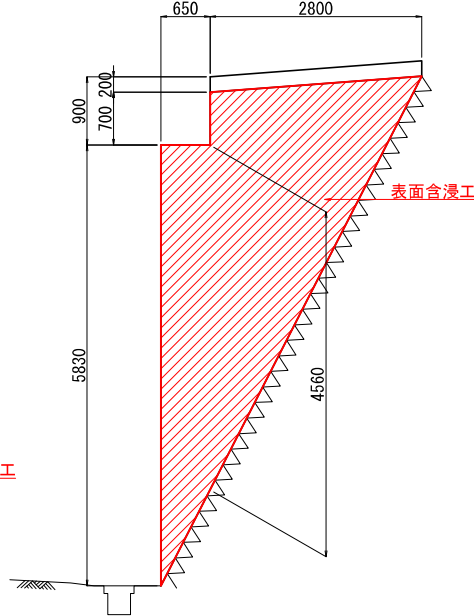


A1橋台

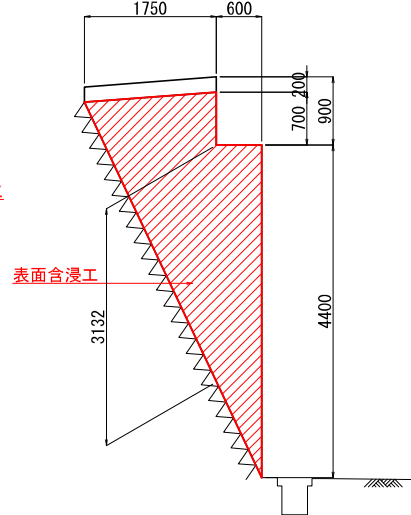
2-2



1-1

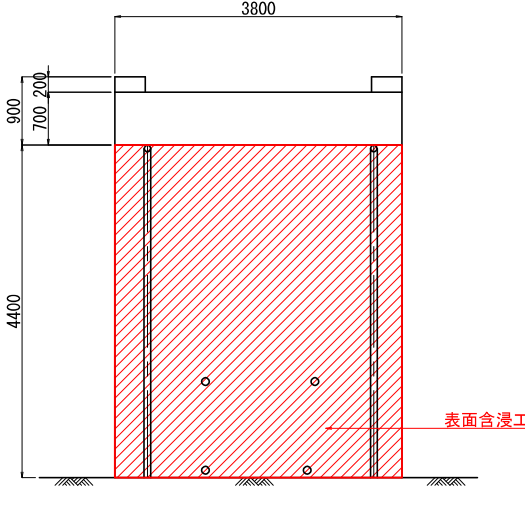


4-4

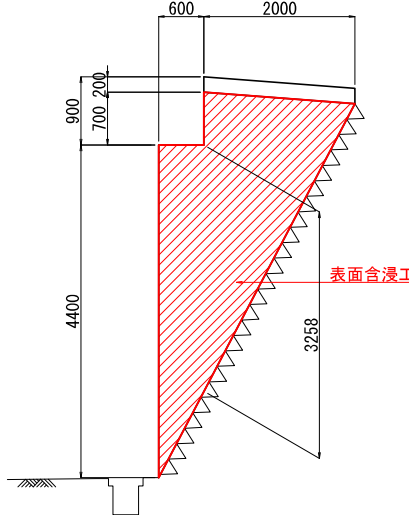


A2橋台

5-5



6-6



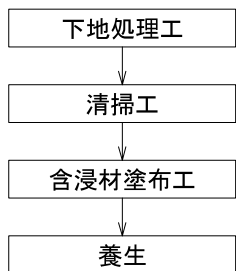
コンクリート表面含浸工

表面含浸材の要求性能

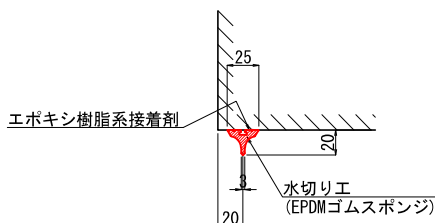
試験項目	シリル系表面含浸材 評価基準
外観	変化なし、わずかに変化、 著しい変化のいずれか
含浸性	—
透水抑制率	80%以上(グレードA)
吸水抑制率	80%以上(グレードA)
中性化抑制率	30%以上(グレードA)
塩化物イオン浸透抑制率	80%以上(グレードA)
透湿比	80%以上(グレードA)

試験方法：表面含浸材の試験方法(案) JSCE-K571-2005
基材：水セメント比 W/C=50%のモルタル
出典：土木学会、表面保護工法設計施工指針(案) (2005.4) より

施工フロー



水切り工詳細図

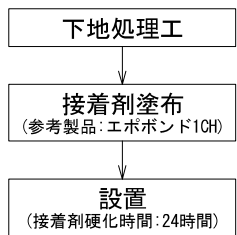


水切り工

名称	材質	寸法	左側	右側	合計	参考
水切り工	EPDMゴムスポンジ	W25×H20	10.9m	10.9m	21.8m	80g/m

※NETIS登録番号:KK-180012-VE相当品(参考製品名:ウォータークッター)

施工フロー



注記

1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

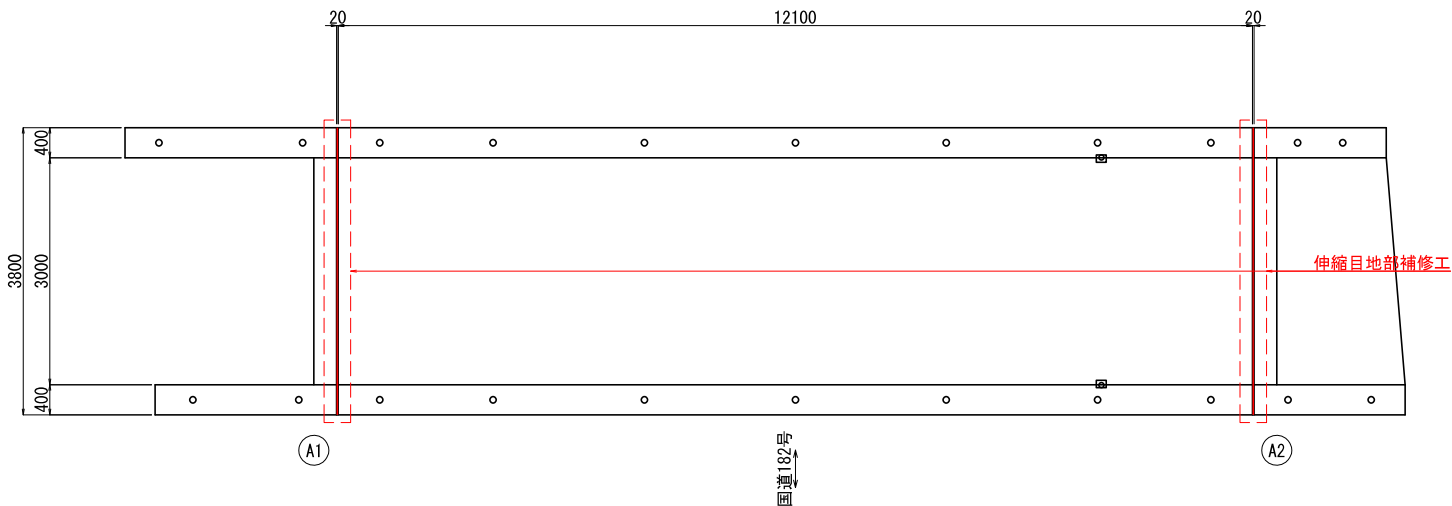
【下田川瀬中央1号橋】

工事名	令和6年度橋梁補修設計業務
図面名	コンクリート表面保護工・水切り工図
作成年月日	令和6年12月
縮尺	S=1:50 図面番号 9 / 12
会社名	株式会社 パスコ
事業者名	神石高原町 建設課

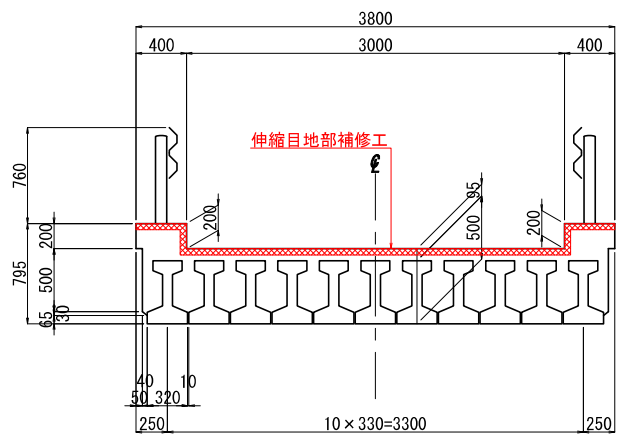
伸縮目地部補修工・防護柵補修工図

伸縮目地部補修工

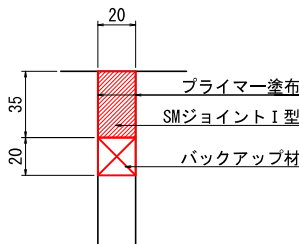
平面図 S=1:50



断面図 S=1:30



目地部詳細図 S=1:2



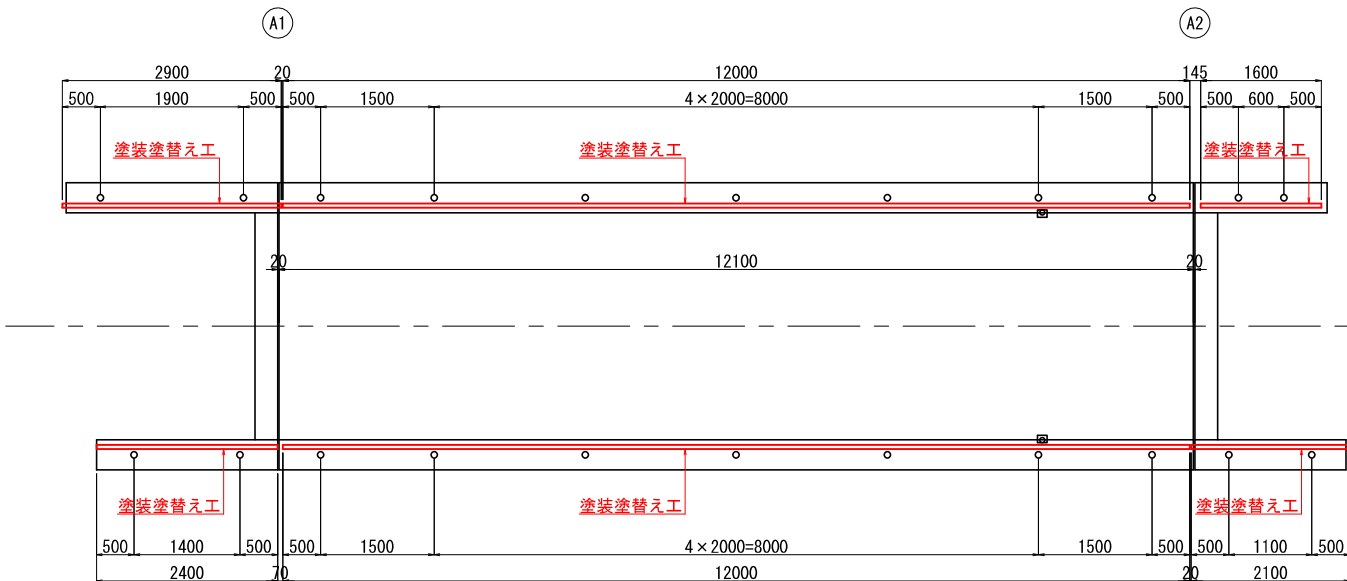
伸縮目地部補修工材料表

(施工幅20mm、施工厚35mm)

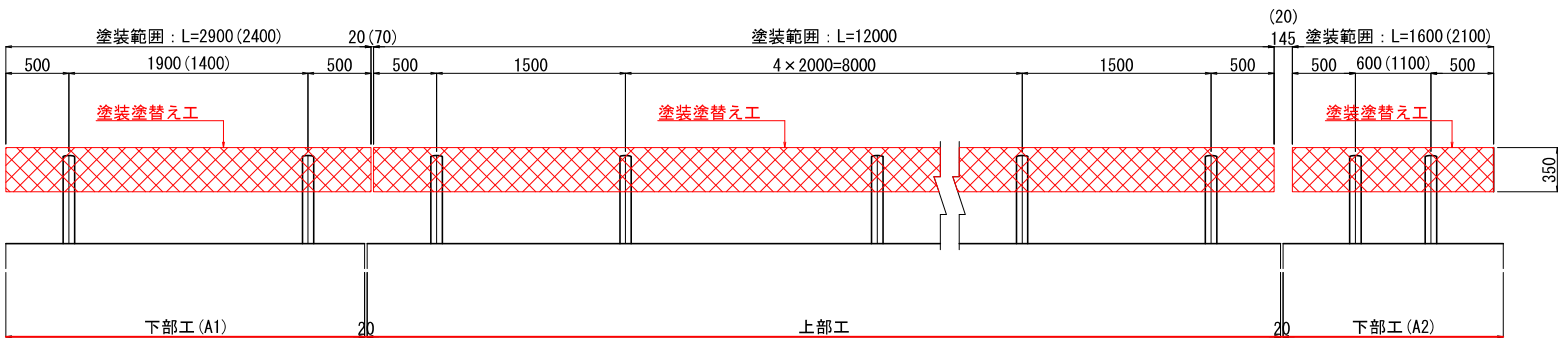
名 称	材 質	A1 (B=20)	A2 (B=20)	合 計	備 考
伸縮目地材	SMシール材 (ポリブタジエン樹脂)	4.20 m	4.20 m	8.40 m	SMジョイントI型相当 地覆部含む ($\gamma=1.110$)
プライマー	専用プライマー	44.1 m ℓ	44.1 m ℓ	88.2 m ℓ	150 m ℓ /m 2
バックアップ材	バックアップ材	4.20 m	4.20 m	8.40 m	

防護柵補修工

平面図 S=1:50



側面図 S=1:30



防護柵塗装仕様・数量

(色彩：白色)

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m 2)	塗装間隔	塗装方法	膜厚 (μ m)	数量 (m 2)				備 考
						A1	上部工	A2	合計	
素地調整	3種ケレンA	—	—	—	—	2.2	9.9	1.5	13.6	A1 : A=0.412 \times (2.90+2.40) = 2.2m 2 上部工 : A=0.412 \times 12.0 \times 2 = 9.9m 2 A2 : A=0.412 \times (1.60+2.10) = 1.5m 2
中塗	長油性フタル酸樹脂塗料中塗	120	4h以内	ハケ・ローラー	30	2.2	9.9	1.5	13.6	
上塗	長油性フタル酸樹脂塗料上塗	110	2日～10日	ハケ・ローラー	25	2.2	9.9	1.5	13.6	

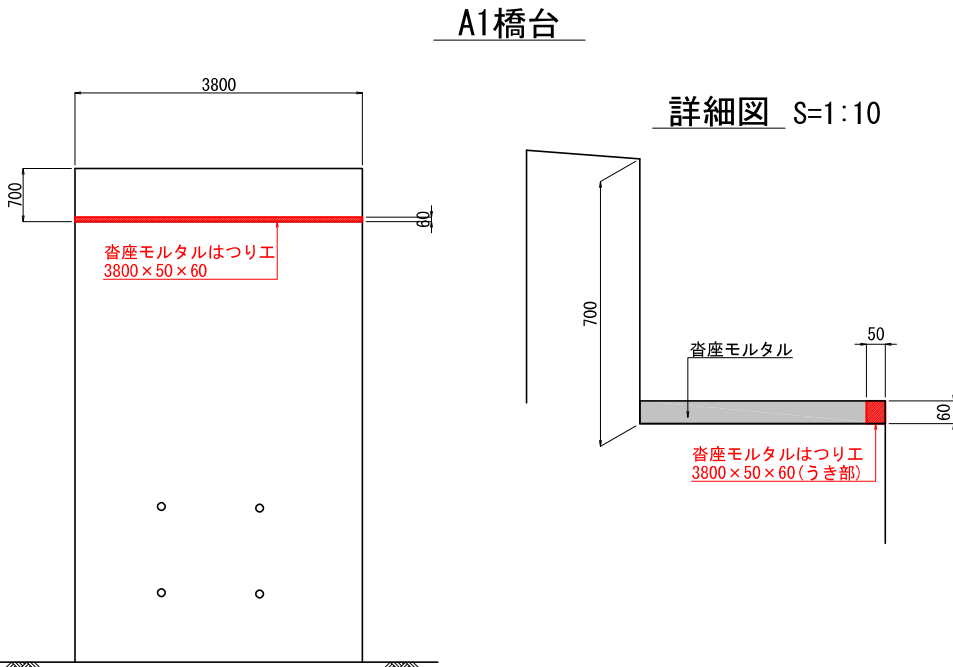
- 注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
 2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
 3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
 4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
 5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

【下田川瀬中央1号橋】

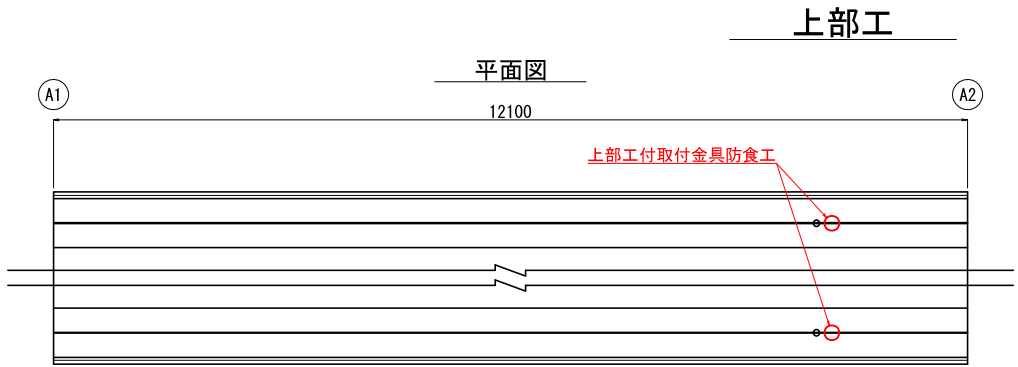
工事名	令和6年度橋梁補修設計業務		
図面名	伸縮目地部補修工・防護柵補修工図		
作成年月日	令和6年12月		
縮尺	図示	図面番号	10 / 12
会社名	株式会社 パスコ		
事業者名	神石高原町 建設課		

沓座モルタルはつり工・排水装置補修工図

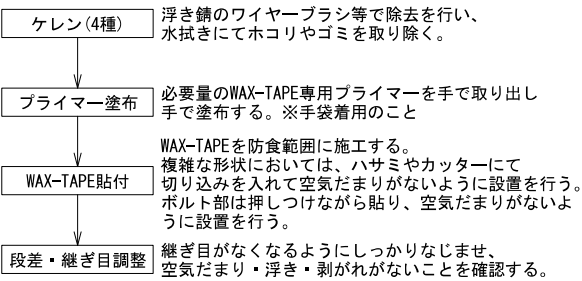
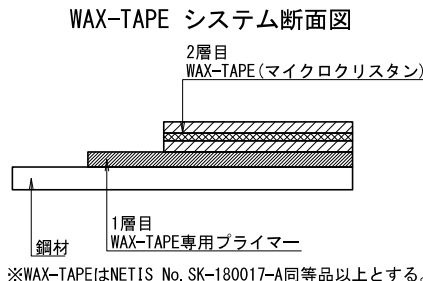
沓座モルタルはつり工 S=1:50



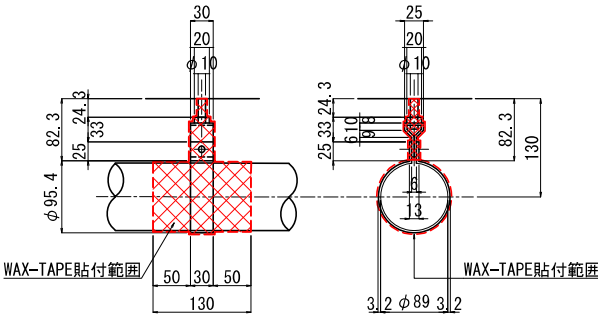
排水装置補修工 S=1:50



補修要領

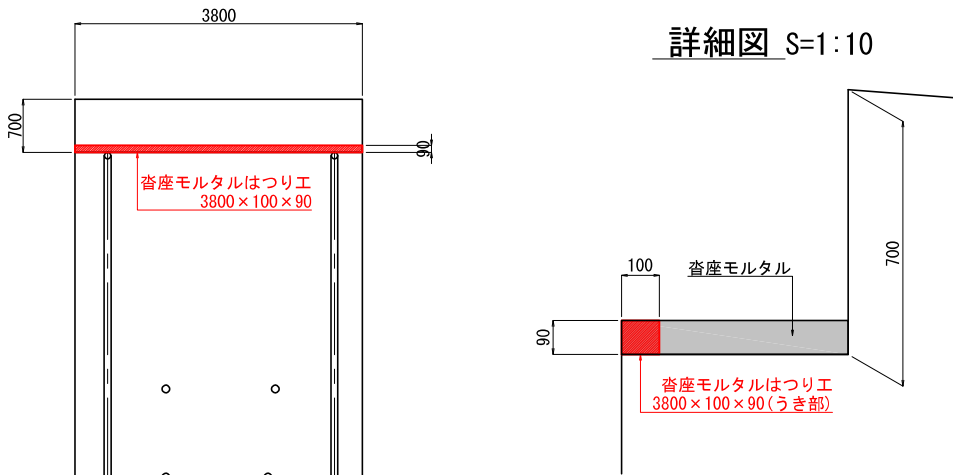


上部工付取付金具防食工 S=1:5

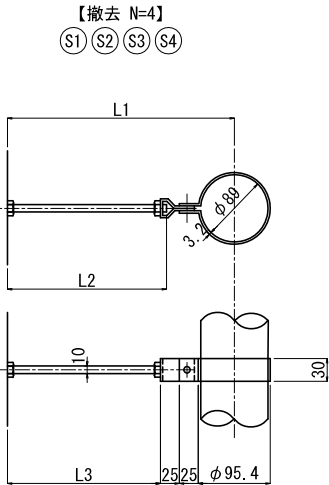


下部工

A2橋台



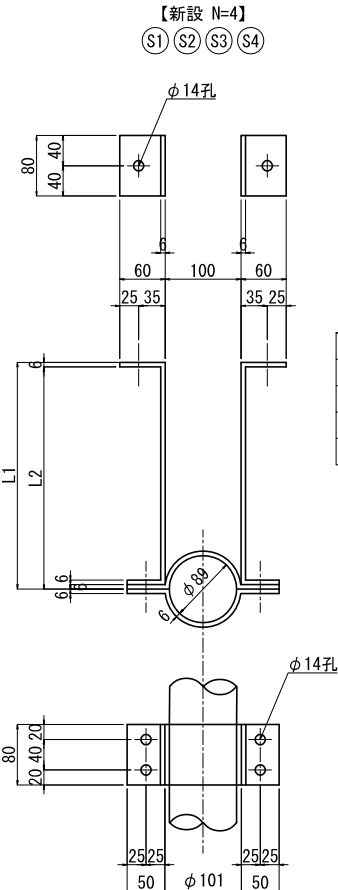
既設取付金具撤去工 S=1:5



	L1	L2	L3
S1	270	181	172.3
S2	300	211	202.3
S3	140	51	42.3
S4	140	51	42.3

1組当たり数量
1-PL 30x3.2x334 (SS400)
1-PL 30x3.2x116 (SS400)
2-NUT M10 (SS400)
1-RB ϕ 10xL2 (SS400)

取付金具設置工 S=1:5

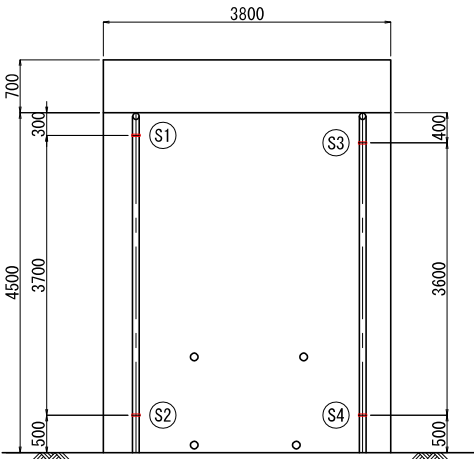


	L1	L2	L3
S1	270	264	362
S2	300	294	392
S3	140	134	232
S4	140	134	232

1組当たり数量
2-PL 80x6x249 (SS400)
2-PL 80x6xL3 (SS400)
4-BN M12x35 (SS400)
2-コンクリートアンカーM12x100 (SS400)

注) 排水管取付け金具は、熔融亜鉛メッキとする。
亜鉛付着量は、JIS H 8641 HDZT77 (IEHDZ55) とする。
但し、ボルト・ナット類はHDZT49 (IEHDZ35) とする。

取付金具位置図 (A2)



- 注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
 2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
 3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
 4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
 5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

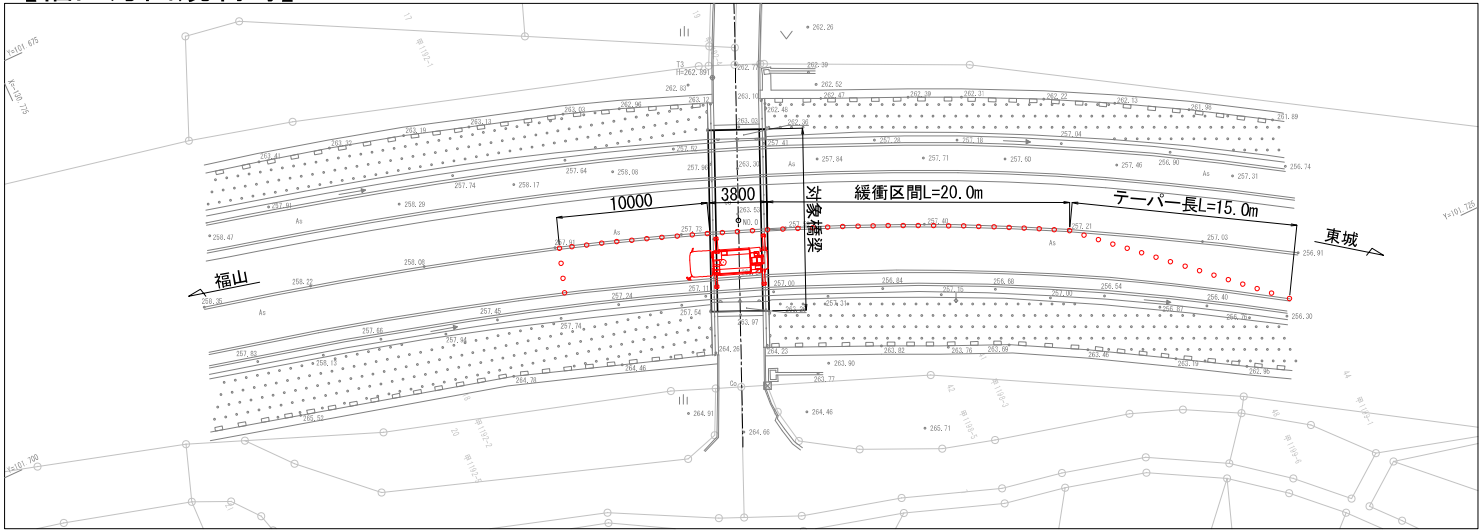
【下田川瀬中央1号橋】

工事名	令和6年度橋梁補修設計業務
図面名	沓座モルタルはつり工 ・排水装置補修工図
作成年月日	令和6年12月
縮尺	図示 図面番号 11 / 12
会社名	株式会社 パスコ
事業者名	神石高原町 建設課

(参考) 施工要領図 S=1:250

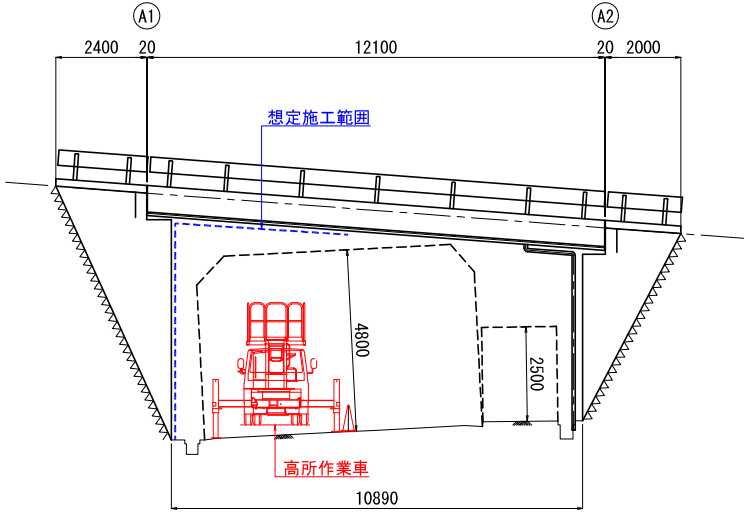
平面図

【福山方面規制時】

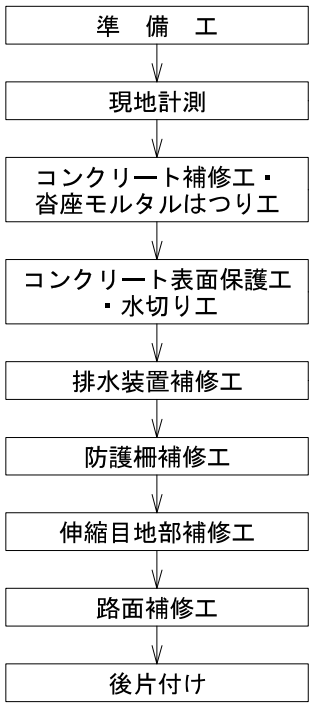


断面図

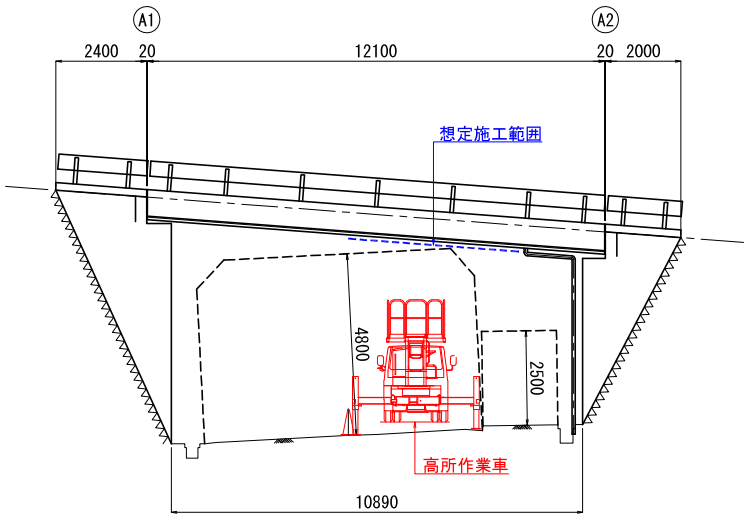
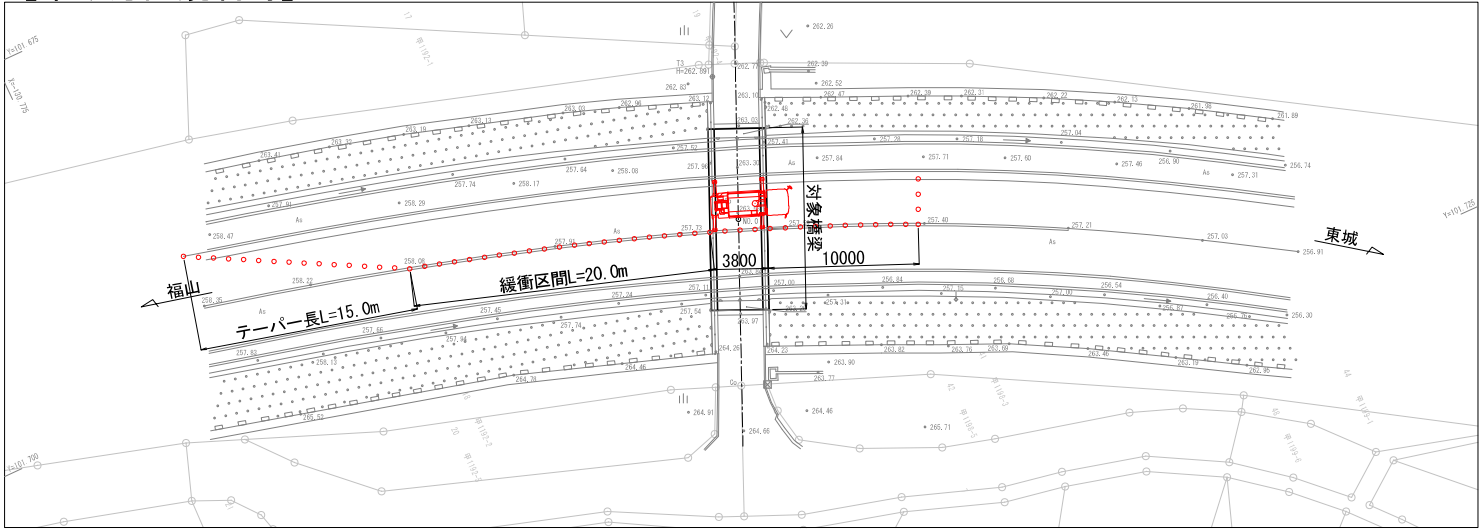
S=1:100



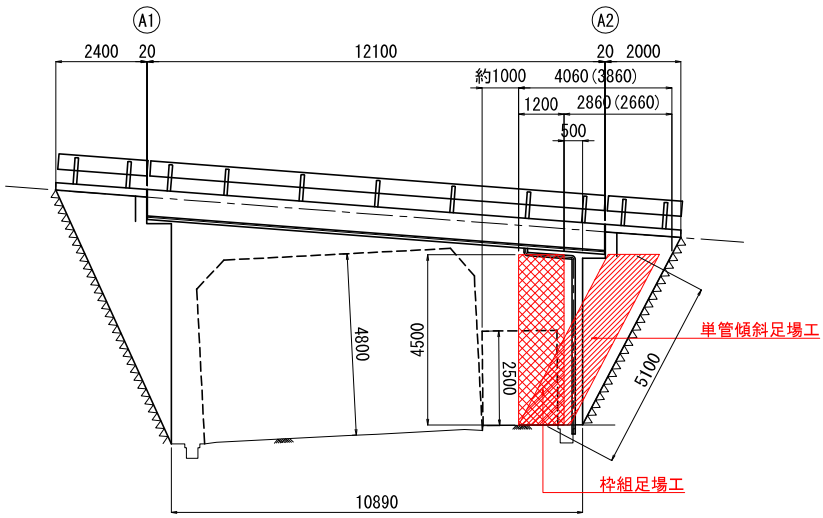
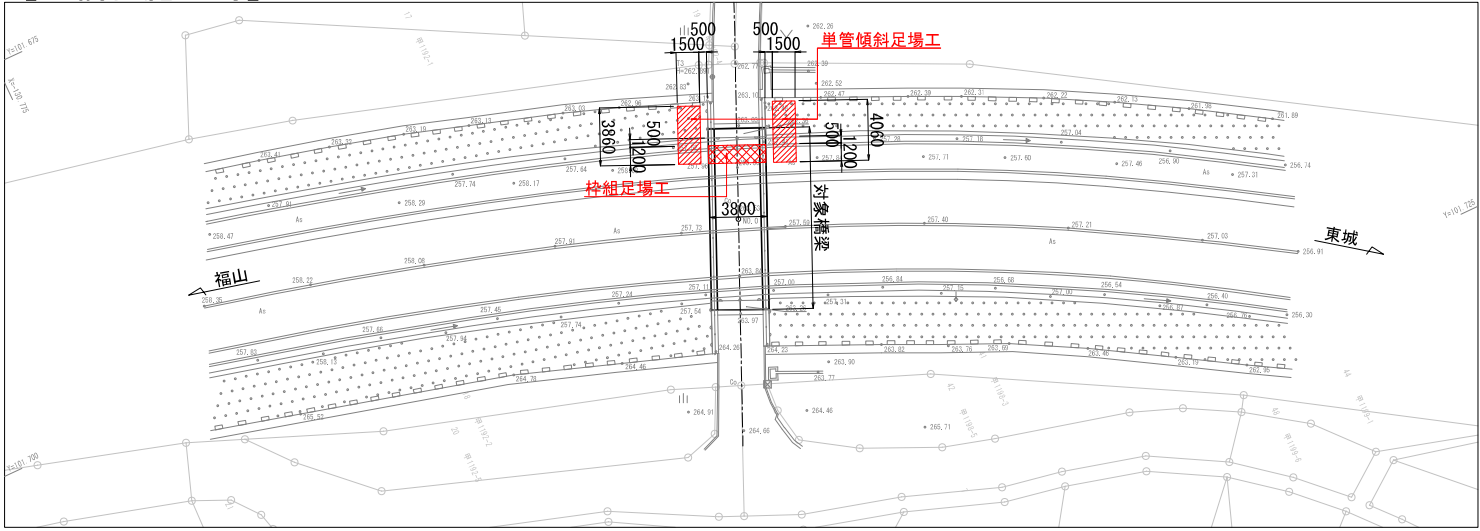
施工フロー



【東城方面規制時】



【A2橋台施工時】



【上部工・A1橋台】
高所作業車
(幅広デッキタイプ, 作業床高8~9.9m)
【A2橋台】
桟組足場工+単管傾斜足場工

- 注記
1. 施工にあたっては現地測量を行い、既設構造物の寸法や斜角を再確認すること。
 2. 補修部材は、実測確認後に製作すること。
 3. その他、現場条件により不具合がある場合は、協議の上、変更を行うこと。
 4. 施工にあたっては再度現地調査を行い、損傷箇所を確認の上実施すること。
 5. 再調査の結果、新たな損傷箇所が確認された場合は協議の上、対策を行うこと。

【下田川瀬中央1号橋】

工事名	令和6年度橋梁補修設計業務		
図面名	(参考) 施工要領図		
作成年月日	令和6年12月		
縮尺	S=1:250	図面番号	12 / 12
会社名	株式会社 パスコ		
事業者名	神石高原町 建設課		